

2019年度（公社）鳥取青年会議所

会員交流委員会 所信書

委員長 木下 大

因幡地域の明るい豊かな社会を目指し60年に亘り活動・運動を展開し続けてこられた根幹に、諸先輩方の因幡地域に対する熱い思いがありますが、近年では組織の新陳代謝が進み、メンバーが大きく入れ替わる中で、我々のJC活動は引き継がれてきました。因幡地域の未来を担う市民として、社会を動かす同志が増えることは活動の活発化につながり、鳥取JCをパワーブランドへ確立するべく、メンバー同士のより一層の交誼が必要です。

まずは、JC活動の基盤を盤石とするため、メンバーが一堂に会する定例会の参加意識を高めるとともに、自己成長の場である定例会の資質向上を図ります。そして、因幡地域へ発信力をもって運動の可能性を切り開くため、全メンバーで活動や意識・明確な目的を共有し、鳥取JCの向かうべき方向性を確認します。さらに、定例会の貴重な時間を有効に活用し、多くの学びや気づきを得られる時間とするため、LOMに関連する内外の情報を集約、現状を把握し精査して発信することで、メンバーの行動指針の共有化を図ります。また、我々の存在意義を明確にするため、現在の鳥取JCが在るのも創設より伝承された諸先輩方の思いの上に成り立っていることを忘れず、様々な交流を通して学びや友情を積み重ね、組織の絆を強固にします。そして、JCにご尽力いただいた卒業生に敬意と感謝を表すため、新たな門出を祝す卒業式を実施し、卒業生の築き上げた意志を継承します。さらに、交流を通して組織に推進力を与えるため、我々が使命感をもって率先垂範することで、メンバーが主体性をもった人財へと進化し、鳥取JCの組織力向上につなげます。

JC活動やメンバー相互の交流を通して得られる気づきや学びは、自分自身と真剣に向き合い、より積極的に行動する意欲へつながり、社会や市民から共感と共鳴を得られる、JC活動の実現に向けて、根心あるメンバーとともに明るい豊かな因幡地域を創造します。

<委員会テーマ>

1. 定例会の運営
2. 卒業式（式典・懇親会）